

日野市教育委員会 様

学 校 名 日野市立滝合小学校

校 長 名 加 藤 敏 行 印

令和5年度教育課程について（届）

このことについて、日野市立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教 育 目 標

(1) 学校の教育目標

生きる力や豊かな人間性を備え、自律的に行動して社会に貢献する資質・能力の育成を目指して以下の目標を定める。

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 「未来を創造する子」 | : 「創造力」「対話力」「自己有用感」 |
| ○自ら考え学ぶ子（重点目標） | : 「基礎・基本となる力」「課題発見解決力」「表現力・発信力」 |
| ○思いやる心をもち共に生きる子 | : 「豊かな感性・創造性」「人間関係形成力」「自己肯定感」 |
| ○健康でたくましい子 | : 「心身ともに健康な体・行動力」「社会貢献力」 |

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

次の基本方針を掲げ、カリキュラム・マネジメントの推進を図る。

ア 未来を創造する子：「創造力」「対話力」「自己有用感」

- ① 地域参画型の教育活動や地域人材を活用した体験学習等、地域をステージとした学びを充実させ、保護者・地域と共にわくわくする学習、体験活動を広げていく。
- ② みんなに居場所や出番があり、多様性・個性の尊重で広がる対話を実現する。また、総合的な学習の時間・生活化等、教科横断的な学びを充実する。

イ 自ら考え学ぶ子（重点目標）：「基礎・基本となる力」「課題発見解決力」「表現力・発信力」

- ① 全教育活動において、「対話的な学び」をキーワードとした創造的な学習活動を展開する。
- ② 一律一斉の学びから、自分たちで考え、語り合いながら生み出す学び合いへと転換する。

ウ 思いやる心をもち、共に生きる子：「豊かな感性・創造性」「人間関係形成力」「自己肯定感」

- ① 自分たちが生きる地域や社会を知り、未来をよりよくするために自分たちにできることを保護者・地域と共に考え、行動する力を育む活動を推進する。
- ② 子供たちから発信する「いのち」の取組により、互いに思いやりや助け合う態度を育てる。いじめをせず自他の生命や多様性を尊重し、自己肯定感を高める教育活動を展開する。
- ③ 不登校ゼロを目指し、一人一人の状況、特性、環境に応じた支援と生活指導を実践する。また、SNSルール の推進を含む安全指導や人権教育を充実させる。

エ 健康でたくましい子：「心身ともに健康な体・行動力」「社会貢献力」

- ① 体を動かす楽しさや心地よさを味わう取組を充実させ、生涯スポーツの態度を養うとともに、健康で安全な生活を送るための資質・能力を育む授業づくりを行う。
- ② がんについて正しく理解し、健康と命の大切さを考える「がん教育」の充実を図る。

2 指導の重点

(1) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動

ア 各教科

- ・教科の特質に応じた主体的・対話的で深い学びの実現に向け、学力向上部を軸に指導と評価の一体化、学習評価の「妥当性」や「信頼性」を高める授業改善を図る。
- ・各教科で一人1台端末を効果的に活用した授業を展開し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る。
- ・算数科は指導方法工夫改善による習熟度別指導を行い、さらに学習支援員を年間を通じて活用し、確かな学力を身に付けさせる。また、地域協力者による放課後補習教室「たきあい塾」との夏季学習会を含めた連携を図り、基礎基本の定着を促進させる。
- ・体育科の授業改善を通して、運動の楽しさや体を動かす心地よさを味わわせ、心身の健康の保持増進を図る。また、体力調査結果を分析して、「滝合ハンドブック」を活用した運動遊びの充実、年5回「パワーアップタイム」による運動習慣の定着、第六学年「空手道体験教室」等を活用し、体力・運動能力の向上、豊かなスポーツライフの実現を目指す。

イ 特別の教科 道徳

- ・考え、実践する道徳となるよう授業改善を行い、問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習を通して、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考えさせる。
- ・道徳授業地区公開講座による、学校・家庭・地域が連携した道徳教育の推進を図る。

ウ 外国語活動

- ・ALT と連携し、コミュニケーション活動を中心とした授業づくりを行い、自らすすんで積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。Mimmy アドベンチャーによる海外文化体験や外国人留学生等との交流等を通して異文化理解を図り、豊かな国際感覚を醸成する。

エ 総合的な学習の時間

- ・地域を学びのステージとして、新たな問題の発見・解決に導くための探究的な見方、考え方を働かせ、教科横断的な学習を行い、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図る。
- ・SDG s カレンダーに基づく授業実践の充実を図り、第三学年「ビオトープ復活大作戦」、「DAISUKI 浅川」、第四学年「自分の命は自分で守ろう」、「浅川～災害に強い町づくり～」、第五学年「滝合米プロジェクト」、「浅川～環境守り隊～」、第六学年「滝合まちづくりプロジェクト」を通して身の回りの環境に関心をもち、課題を見付け、追究させる。また様々な人々の中で学び、自分の考えを自分なりの方法で表現し、伝え合うことを通してよりよく生きようとする気持ちを育てる。
- ・年3回、生活科・総合的な学習の時間を専門とする外部講師を招聘し、自分たちの住む地域や社会をよりよくするために何をすべきかを考え、学校・保護者・地域とともに作り上げる教育活動の推進を図る。

オ 特別活動

- ・学級活動や縦割り班活動等を通して、集団の一員としての自覚をもたせるとともに、対話や多様な関わり合いを経験させることで、よさを認め合い、高め合う豊かな人間関係の育成を図り、児童一人一人の居場所や出番がある学校を目指す。
- ・学校行事等を通して、うるおいと感動のある学校生活を体験させ、集団への所属感や連帯感、自己有用感を培うとともに、自主的・実践的な態度の育成を図る。
- ・全学年、毎学期1時間、特別支援教室巡回指導担当教員と担任による「ソーシャルスキルトレーニング」を取り入れた学級活動を行い、よりよい人間関係の形成を図る。
- ・主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用を図るとともに、「キャリア・パスポート」を活用して学びを蓄積し、自己のキャリア形成に生かす。

(2) 生活指導・進路指導

ア 生活指導

- ・家庭訪問や個人面談を通して各家庭の常用を把握し、児童との直接的な関わりを大切にする。
- ・エール、子ども家庭支援センター、児童相談所、SSW、わかば教室等と連携した、不登校対策、個別の配慮等を推進して、児童一人一人の生命を守り輝かせるための組織的な取組を充実させる。
- ・いじめ防止対策推進法に則り、学校いじめ防止基本方針に基づいて、ふれあい月間（6月、11月、2月）に学校生活アンケートを年3回実施し、学校いじめ防止対策委員会を中核に、組織的にいじめの未然防止、早期発見に努める。いじめ防止基本方針を見直し、年度当初に保護者・地域へ情報発信する。また、重大事態の対処を含む教員研修を年3回実施し、教員の資質向上を図る。
- ・年11回の避難訓練の実施と日常的・定期的（毎月）の安全指導の充実及び「セーフティ教室」、「薬物乱用防止教室」、「災害体験者から学ぶ教室」の実施を通し、児童に危険を予測し回避する能力や他者や社会の安全に貢献できる能力を育成する。
- ・安全教育プログラムを活用して、生活安全・交通安全・災害安全の取組を充実させるために、保護者・地域（防災会、自治会、スクールガードボランティア等）と連携した組織的な危機管理体制を構築する。
- ・発達段階に応じた「生命（いのち）の安全教育」を実施し、保護者・地域へ情報発信する。
- ・挨拶などの基本的な生活習慣、学習（授業）規律等、「滝合小学校の約束」に基づいた一貫した指導を行い、徹底させる。また、年度当初に学校 Web ページに掲載し、保護者会にて保護者へ説明し、保護者とともに児童の指導に当たる。

イ 進路指導

- ・全教育活動において、一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育を推進する。
- ・コミュニティ・スクールとして2つの中学校区における地域連携を推進し、自分たちの住む地域や人との大切さに気付き、未来を見つめ、持続可能な社会づくりの作り手として育成する。

(3) 特色ある教育活動

- ・全教育活動において学校 2020 レガシーを SDG s カレンダーに基づく授業実践として継続し、安全安心、共生社会、多様性、持続可能性、つながり等を経験、学習させ、充実させていく。
- ・学校図書館ガイドラインを踏まえ、学校図書館の読書センター、学習センター、情報センターとしての機能を充実させる。教員と図書協力員、日野市立図書館との連携を図り、教員の学校図書館利活用に係る指導力向上、児童の読書活動の充実、各教科等の探究活動の推進を図り、情報検索や資料の使い方を学ばせ、自分の考えをまとめて発表する等の主体的な学習活動を推進する。
- ・全学年において、校地内の田畑で農業体験、芝生を生かした遊びや活動、ビオトープ・豊かな河川を活用した活動を展開し、教科横断的、探究的な学びを推進する。
- ・コミュニティ・スクール導入を契機に、より一層地域と一体となった教育活動や地域人材を活用した体験学習等、地域をステージとした学びを充実させる。
- ・一律一斉の宿題から、個に応じた家庭学習の推進、学校のきまりや行事等について、教員と児童、教員と家庭・地域・保護者会等との対話を通して検討を進めていく。
- ・幼・保小連携教育における学びを生かし、幼・保から小学校第一学年への円滑な接続を考慮したスタートカリキュラムを実施し、安心して小学校生活を送ることができるようにする。
- ・学校閉庁日の設定や水曜日の定時退庁を促すなど、ライフワーク・バランスを意識して取り組むことにより、教職員が心身ともに健康で、質の高い教育活動を行う。

第3表

学校名 小 10 日野市立 滝合 小学校

3 学年別授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

[illegible]

(2) 各教科、特別の教科 道徳、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動の年間授業時数配当表

領域		学年	1	2	3	4	5	6
各教科	国語		306	315	245	245	175	175
	社会				70	90	100	105
	算数		136	175	175	175	175	175
	理科				90	105	105	105
	生活		102	105				
	音楽		68	70	60	60	50	50
	図画工作		68	70	60	60	50	50
	家庭						60	55
	体育		102	105	105	105	90	90
	外国語						70	70
	小計		782	840	805	840	875	875
特別の教科 道徳			34	35	35	35	35	35
外国語活動			(0)	(0)	35	35		
総合的な学習の時間					70	70	70	70
特別活動	学級活動		34	35	35	35	35	35
	クラブ活動					(14)	(14)	(14)
	委員会活動						(11)	(11)
総計			850	910	980	1015	1015	1015
備考	①この表の授業時数の1単位時間は、45分とする。 ②スタートカリキュラムの実施時数は20時間とする。 ③クラブ活動と委員会活動は、1単位時間を50分とし、クラブ活動は14回、委員会活動は11回実施する。 ④総合的な学習の時間の名称を「かがやきタイム」とする。							

第4表の1

学校名 小10 日野市立 滝合 小学校

4 学 校 行 事

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	土		月		木	開校記念日 ハヶ岳移動教室終(5)	土		火		金	
2	日		火	家庭訪問終	金	多摩特研交流会	日		水		土	
3	月		水	憲法記念日	土		月		木		日	
4	火		木	みどりの日	日		火	セーフティ教室(5,6)	金		月	
5	水	春季休業日終	金	こどもの日	月		水	安全指導	土		火	避難訓練
6	木	始業式 入学式(1,2)	土		火	安全指導	木	社会科見学(6)	日		水	
7	金		日		水		金		月		木	水泳指導始
8	土		月	避難訓練	木	避難訓練	土		火		金	
9	日		火	安全指導	金		日		水		土	
10	月	給食始(2~6) 定期健康診断始	水		土		月		木	閉庁日始	日	
11	火	安全指導	木		日		火		金	山の日	月	
12	水	給食始(1)	金		月	日光移動教室始(6)	水	避難訓練	土		火	
13	木	交通安全教室(1)	土		火		木		日		水	安全指導
14	金	市学調(5)	日		水	日光移動教室終(6) 都学調(4)	金		月		木	
15	土		月		木		土		火		金	
16	日		火		金		日		水	閉庁日終	土	
17	月		水		土		月	海の日	木		日	
18	火		木		日		火	給食終	金		月	敬老の日
19	水		金		月		水		土		火	遠足(1)
20	木	避難訓練	土	運動会	火		木	終業式	日		水	
21	金	家庭訪問始	日		水		金	夏季休業日始	月		木	
22	土		月	振替休業日	木		土		火		金	
23	日		火		金		日		水		土	秋分の日
24	月		水		土	学校公開日	月	個人面談始 夏季学習会始	木	夏季休業日終	日	
25	火		木	都学調(6)	日		火		金	始業式	月	
26	水	国学調(6)	金	体力テスト	月	振替休業日	水	夏季学習会終	土		火	
27	木		土		火	セーフティ教室(1,2)	木		日		水	
28	金		日		水		金	個人面談終	月		木	
29	土	昭和の日	月		木	セーフティ教室(3,4)	土		火	給食始	金	
30	日		火	都学調(5) 自転車安全教	金	定期健康診断終	日		水		土	
31			水	ハヶ岳移動教室始(5)			月		木			

第4表の2

学校名 小10 日野市立 滝合 小学校

月	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
日	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事	曜	行 事
1	日		水		金	連合音楽会(6)	月	元日	木	避難訓練	金	
2	月		木	生活科見学(1,2)	土		火		金		土	
3	火	社会科見学(3)	金	文化の日	日		水		土		日	
4	水		土	東京都教育の日	月	避難訓練	木		日		月	
5	木		日		火	薬物乱用防止教室(6)	金		月		火	
6	金	SOSの出し方教室(5)	月		水		土	冬季休業日終	火		水	災害体験者から学ぶ教室(6)
7	土		火	遠足(3)	木		日		水	安全指導	木	安全指導
8	日		水		金		月	成人の日	木		金	避難訓練
9	月	スポーツの日	木	かわせみ校外学習・宿泊学習	土		火	始業式	金		土	
10	火	遠足(2)	金	かわせみ宿泊学習	日		水		土		日	
11	水	安全指導	土		月		木	給食始 安全指導	日	建国記念の日	月	
12	木		日		火		金		月	振替休日	火	
13	金		月		水	安全指導	土		火		水	
14	土		火	遠足(4)	木	水泳指導終	日		水		木	
15	日		水	安全指導	金	合同学習発表会	月		木		金	
16	月		木		土		火	避難訓練	金	学芸会始	土	
17	火		金	避難訓練	日		水		土	学芸会終	日	
18	水		土		月		木		日		月	
19	木		日		火		金		月	振替休業日	火	
20	金		月		水		土		火		水	春分の日
21	土		火		木	給食終	日		水		木	給食終
22	日		水		金		月		木		金	修了式 お別れの式
23	月		木	勤労感謝の日	土		火		金	天皇誕生日	土	
24	火	社会科見学(4)	金		日		水		土		日	
25	水		土		月	終業式	木	平和講演会(5,6)	日		月	卒業式(5,6)
26	木		日		火	冬季休業日始	金		月		火	春季休業日始
27	金		月		水		土	学校公開日 道徳授業地区公開講座	火		水	
28	土	学校公開日 避難訓練	火	社会科見学(5)	木		日		水		木	
29	日		水		金		月	振替休業日	木		金	
30	月	振替休業日	木	連合音楽会(6)	土		火				土	
31	火				日		水				日	